

賛育会病院 電子カルテ等システム リプレース 提案依頼書 (RFP)

1. 背景・目的

賛育会病院では、現行の電子カルテシステム（富士通 Cloud Chart）の導入から 6 年が経過し、機能面・保守面での制約が顕在化してきている。医療 DX や制度改正への迅速な対応、院内業務の効率化、地域連携の強化を見据えた次世代型電子カルテシステムへのリプレースを図るべく、本提案依頼書（RFP）を発行し、信頼性・柔軟性の高い提案を期待する。

2. 病院概要

社会福祉法人賛育会 賛育会病院

所在地：東京都墨田区太平 3-20-2

診療科：産婦人科・内科・小児科・外科・整形外科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・麻酔科・リハビリ科・緩和ケア科

病床数：199 床（一般急性期、地域包括）

外来数：約 500 名／日

現行電子カルテ：富士通 Cloud Chart（2015 年導入）

端末台数：合計 240 台（ノートパソコン 100 台、デスクトップパソコン 140 台）

3. 提案の対象範囲

現行システムからの移行に伴う情報の洗い出し、分析、調査を実施し、現行機能についてはすべてを包含した上で以下のシステム群を対象とし、全体最適の観点から構成・統合案を提示すること。

・電子カルテ本体（診療記録、オーダーリング）

各職種の電子記録における入力支援機能（テンプレート・定型文入力）、医療辞書ソフト等による医師入力支援は個人単位での学習機能を有し、どの端末でも自身の学習用語を保持できる機能を有すること。これらにおいて生成 AI 機能が付加されるのが望ましい。

救急日誌、救急患者の受付・集計機能、相談記録および相談数の集計機能を含めること
院内メール、掲示板、ポータルサイト機能を含めること。

チーム医療の機能を有すること（褥瘡（WOC）、ICT、NST、緩和ケア、摂食嚥下療法、退院支援、乳腺外来・ヘルニア外来・巻き爪外来・肛門外来・糖尿病外来・禁煙外来・AGA 外来・リウマチ外来・漢方外来など専門外来についても対応可能なこと）

往診・施設等、外部からのアクセスにも対応できること。

診療予約、移動・食事、処方、注射、検査（検体、病理、細菌、放射線、生理、輸血、内視鏡）、病名、処置、指示簿、手術、依頼（リハビリ、栄養指導、服薬指導、NST、透析、退院支援 等）、持参薬の各種オーダの機能を有すること。

オーダ時の相互作用チェックも含めること。

- ・医事会計システム（再来受付、診察券発行、病歴管理含む）

患者照会・登録、患者受付、オーダ未実施チェック、会計処理、入出金、未収金管理の機能も含めること。

- ・看護支援システム

病棟マップ、患者スケジュール、ワークシート出力、経過表、看護計画、観察項目、看護必要度、転倒転落アセスメント、指示簿管理、指示・実施入力、看護サマリ、家族歴、バーコード3点認証など、病棟業務で必要となる機能を有すること。

- ・二要素認証

- ・NST 管理機能

- ・リハビリテーション機能

- ・感染管理機能

- ・複数医療機関対応機能

- ・災害対策・BCP 対策（オフライン運用等）

- ・モバイル対応（病棟端末、タブレット、スマホ等）

- ・シングルサインオン、統合 ID 管理

- ・データ連携基盤（HL7, FHIR, CDA, SS-MIX 等）

部門システム（4.3 参照）

4. 要件定義

4.1 機能要件

診療記録の作成・保存・検索（SOAP 形式、経過記録、紹介状など）

オーダリング（薬剤、検査、処置、画像等）と結果参照。

看護記録、看護計画等の作成・保存・検索（NANDA、NIC 等）

患者基本情報や属性・保険情報・同意情報の一元管理。

部門システムとのシームレスな連携。

医療安全管理支援（アラート、禁忌チェック）

地域連携医療機関との紹介・返書機能。

真正性・見読性・保存性の確保。

4.2 非機能要件

オンプレミスでの提案。

操作性重視の UI/UX 設計。

モバイル端末対応。

サポート体制（24 時間・365 日対応は必須であり、障害時の駆けつけ対応）

耐障害性の向上（仮想化や二重化、参照用サーバの構築等）

可用性（稼働率 99.9%以上）

拡張性（将来的な部門システム追加対応）

可搬性（将来的なサーバ室等の移設や拡張への対応）

院内外のセキュリティを確保すること。

ハードウェアに関しては機能を十分に活かせるスペックであること。

提案システムに関して 10 年程度はシステム更新なく利用できること。

弊院と同規模病院への導入実績 100 件以上あること。

4.3 部門システム要件

以下の部門システムについて、自社で部門パッケージを有する場合は乗り換えることを前提に提案すること。現行ベンダを踏襲する場合は自社製品と同等の保守サポートを提供し、かつ、部門システムの保守サポートについても一元的に受ける体制を整えること。

現行使用している機器等必要なモダリティや検査機器との接続も含めて提案すること。また、厚労省標準仕様等に準拠し、患者属性やオーダ情報等、必要な情報連携がされること。

以下現行のシステム

- ・検体検査システム（日立ハイテク社）
- ・細菌検査システム（ベックマンコールター社）
- ・生理検査システム（日本光電社：データの保管のみ）
- ・病理検査システム（正晃テック社）
- ・輸血検査システム（オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス社）
- ・放射線管理・画像・レポートシステム（RIS・PACS）（ジェイマックスシステム社）

※契約期間の関係上、RIS・PACS は現行ベンダとの接続とすること。但し契約が切れるタイミングで自社製品へ乗り換えが可能であること（乗り換えが必須ではない）

- ・調剤システム（PHC 社）
- ・服薬指導支援システム（ユヤマ社）
- ・麻酔管理システム（日本光電社）
- ・給食システム（大和電設工業社）
- ・健診システム（ニッセイ情報システム社）
- ・看護勤務割システム（マトリクス社）
- ・周産期管理システム（トーイツ社）
- ・インシデントシステム（セーフマスター社）
- ・診断書システム（ニッセイ情報システム社）
- ・DPC システム（ニッセイ情報システム社）

- ・文書管理システム（タイムスタンプ）（富士通社）
- ・AI 問診システム（Ubie 社）

※東京都補助金対象物品である為、本システムは継続して使い続けること。

- ・再来受付システム（日本ラッド社）
- ・病歴管理システム（富士通四国社）
- ・健康管理サービス（カルテコ社）
- ・DPC システム（ニッセイ情報システム社）
- ・レセプトチェックシステム（ウィーメックス社）
- ・DI（薬剤情報）参照システム（ユヤマ社）
- ・経営支援（データ集計・分析）（ニッセイ情報システム社）
- ・POS レジ（富士通社）
- ・自動精算機（グローリー社）

4.4 制度対応・連携要件

電子処方箋対応

オンライン資格確認（マイナ保険証連携、資格確認自動化）

電子カルテ情報共有サービス（3 文書 6 情報）への対応

ISMS・医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第 7.0 版への準拠

SS-MIX2、FHIR 等の標準データ形式に対応

5. 移行・導入要件

富士通 Cloud Chart からの安全なデータ移行

カルテ情報の参照性維持

スムーズな導入（段階的運用・リハーサル含む）

全職員への教育・トレーニングの実施

既存システムに残る医療情報の安全な消去・廃棄（データ廃棄証明を含む）

6. 病院側で準備・提供する項目

以下は病院側が準備・提供を予定しているものであり、提案時にはこれらを前提として設計・計画すること。

ネットワーク・電源等のインフラ環境（配線・スイッチ整備含む）

現行システムの業務フロー情報

院内のプロジェクト体制の構築および院内関係各部署との調整

初期資産情報（端末数・配置場所・現状構成・プリンタ情報等）

必要なログイン情報や認証情報

7. 提案書に含めるべき項目

提案ベンダ会社概要

システム構成図と運用概要

操作画面イメージ

提案価格

初期費用及び保守費用（初年度及び次年度以降で5年分が積算できること）

（ハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション、保守、データ移行、教育費、回線費等々
明細も出すこと、病院用意の場合はその項目を出すこと）

ハードウェアに関する保守費用はサーバ7年間、パソコンは初年度のみとし、それ以外の
ソフトウェア・サポートに関する保守費用は1年ごとの契約更新とすること

富士通 Cloud Chart からのデータ移行に関して、同一ベンダ、他ベンダ関わらずデータ移
行費用を必ず含めること。

自社提案に含めず各ベンダや病院側で費用積算する項目がある場合は必ず明記すること。

概算の場合は概算と明記すること。

導入後は毎月1回病院側と定例会を行うこと（リモート可）

厚労省の電子カルテ提示対象機能一覧から提案システムが保持する機能をチェックしたも
の。

導入スケジュール案

導入及び保守・サポート体制と体制図、責任分界点

契約書雛形（リーガルチェックを行います）

納品物

システムの納品に関し、導入業者は新システムに関する資料（導入機器、構成図等）や設定
内容記録、運用マニュアル・管理マニュアル・操作マニュアル、サーバ障害時復旧マニユ
アル、サーバ攻撃時の復旧マニュアル等の各種文書を作成して納品すること。これらについ
ては、電子データ及び印刷物で納品すること。

プロジェクト計画書

システム構成図、システム概念図（全体、各部門システム）

システム機能図（今回導入するシステムの機能一覧でも可）

医療情報システムインターフェース一覧（部門システム含め、連携項目が分かる資料）

接続医療機器一覧（各システム）

運用フロー（各システム）

各種マニュアル（各システム操作マニュアル、マスタメンテナンス、サーバメンテナンス、
代替機交換マニュアル、システム監査マニュアル 等）

各種テスト仕様書とその結果

サーバ配置図、サーバラック搭載図

サーバー一覧

サーバ管理者用 ID、PW 一覧

ネットワーク構成図（全体、各部門システム、サーバ室）、LAN 配線図、無線 AP 配置図

各種システム保守マニュアル

ライセンス証書

各システム及びソフトウェア一覧

サーバ障害時復旧手順書（全システム）とテスト結果

端末等機器管理表、端末等機器配置図、IP アドレス払出管理表

課題管理一覧（システム構築時）、課題管理一覧（稼働後）

リハーサル計画書

データ移行計画書

システム切り替え計画書

各種議事録（各システム）

医療情報セキュリティ開示書（MD S / S D S）

納品明細書

8. スケジュール（詳細は入札説明書を参照のこと）

公告：2026 年 9 月 16 日

入札参加申込期限：2026 年 9 月 24 日

質疑受付期限：2026 年 9 月 25 日

質疑最終及び入札参加資格確認（資格なしの場合のみ）回答日：2026 年 9 月 28 日

提案書提出期限：2026 年 9 月 30 日

仕様適合回答日 2026 年 10 月 1 日

入札：10 月 2 日

ベンダ選定：2026 年 10 月 16 日迄に選定

契約締結：別途相談

稼働開始：2027 年 3 月 1 日（必須）

9. 提出方法・問い合わせ先

提出先：賛育会病院 情報開発室（情報システム担当：池水）

提出形式：データファイル及び紙資料一部

メール宛先：ikemizu.t@san-ikukai.or.jp

10. 特記事項

本提案依頼書に基づく提案内容は、あくまで選定検討のためのものであり、必ずしも契約を保証するものではない。

提案にあたって提供された情報については、守秘義務を遵守すること。

提案ベンダは、富士通 Cloud Chart からの安全なデータ移行費用について、同一ベンダの場合と他社ベンダの場合でそれぞれ明示すること。

現行プリンタおよびラベルプリンタは継続利用とするため、提案時にはこれを考慮すること。

端末（ノートパソコン 100 台、デスクトップパソコン 140 台）は新規購入対象のこと。

クラウド型システムの提案は対象外とし、必ずオンプレミス構成を前提とすること。

既存ベンダはデータ移行支援費用を、新規ベンダはデータ移行受入費用を、それぞれ提案価格に含めること。

移行対象となる既存データの安全な消去・廃棄、およびデータ抹消証明書の提出を必須とする。

提案において使用されるサーバー・ストレージ・ネットワーク機器等の保守契約については、7 年保守とすること。

今回提案するシステムだけではなく各社で現在販売、運用しているシステムについて過去 1 年以内でシステム起因の重篤な障害が発生している場合は提案書にその概要を補記すること。

為参考

<ハードウェア一覧表>（スペックに関してはこの程度必要と推測したものを記載）

項	品 名	台 数
1	電子カルテ・オーダーリング・医事会計サーバ、 緊急用参照サーバ、その他部門サーバ	推奨台数
2	クライアント PC（デスクトップ）医事・電子カルテライセンス 保守 1 年 OS：Windows 11 Pro CPU：Intel Core i5-13500 プロセッサ以上 メモリ：8GB 以上 HDD：NVMe SSD 128GB 以上 モニタ：21 インチ以上ワイド TFT	140
3	クライアント PC（ノート）医事・電子カルテライセンス 保守 1 年 OS：Windows 11 Pro CPU：Intel Core i5-1335U プロセッサ以上 メモリ：8GB 以上 HDD：NVMe SSD 128GB 以上	100

	モニタ：15.4 インチ以上ワイド TFT	
4	訪問診療用ノート PC	3
5	端末セットアップ、現地展開・設置作業	243
6	ATOK 医療辞書	243
7	ウィルス対策ソフト（サーバ分も含むこと）	必要数量
8	CAL	必要数量
9	Microsoft Office Professional	1
10	Microsoft Office Standard	239
11	A4 シートフィードスキャナ	6
12	バーコードリーダー	60
13	職員 ID カード ※二要素認証用	必要枚数
14	IC カードリーダー ※二要素認証及び電子処方箋用	240
15	再来受付機	2
16	iPhone17e	10
17	MDM	10

※プリンタ、ラベルプリンタは現行品を流用

以上